

事務事業評価シート (評価対象年度：令和 2 年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名		水質管理事業				②事業番号		6308	
③事業類型		3. 政策推進事業		④開始年度		平成 9 年度	⑤終了予定年度		年度 ○ 設定なし
⑥根拠法令等		○ 法令	○ 条例	規則	要綱	計画等	その他	法令等の名称	
⑦実施手法		直営	全部委託	○ 一部委託	補助・負担	その他			
⑧関連予算科目コード		款	1	項	1	目	1	細目	4
⑨担当部名		⑩担当課名		会計					
都市整備部		下水道課		下水道事業特別会計					

2. 事務事業の現状把握【DO】

〔1〕事務事業の目的・事業内容

(1)対象(誰、何に対して事業を行うのか)		対象指標(対象者数を表す指標)		単位		
① 下水道使用者(事業者)		① 事業者数		箇所		
②		②				
(2)事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)		活動指標(活動の量を表す指標)		単位		
事業所への立入、水質検査、申請内容審査、流域下水道管理者への通知、事業所の指導を行う。		① 立入(指導)件数		件		
		②				
		③				
(3)意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位		
事業所からの異常水を早期に発見し、下水道に流入しないようにする。		① 異常水発生件数		件		
		② 計算式				
		③ 計算式				
(4)結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつくか。上位施策との関連)		総合計画体系上の位置付け				
公共用水域の水質を保全し、公衆衛生の向上を実現。		政策(章)	5	快適で活気にあふれ、環境にやさしいまち		
		施策大(節)	2	活気にあふれるとともに快適で美しく、市内・市外がネットワークで緊密に結ばれ、だれもが使いやすいまちをめざします		
		施策中	4	下水道整備の推進		
		施策小	1	下水道の整備		

〔2〕各種指標値、事業費の推移

	指標名	単位	H30実績	R1実績	R2実績	R3見込	R4目標	
対象指標①	事業者数	箇所	28	29	29	29		指標値の推移における特殊要因などの説明
対象指標②								
活動指標①	立入(指導)件数	件	42	42	42	42		
活動指標②								
活動指標③								
成果指標①	異常水発生件数	件	1	1	1	1		
成果指標②								事業費などの推移における特殊要因などの説明
成果指標③								
事業費	投入人員	人	0.20	0.20	0.20	0.20		
	任期付職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	臨時職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
	事業費	千円	1,606	1,621	1,621	1,621		
財源内訳	直接事業費	千円	575	586	586	833		
	総事業費	千円	2,181	2,207	2,207	2,454		
	国庫支出金	千円	0	0	0	0		—
	府支出金	千円	0	0	0	0		
	受益者負担金	千円	0	0	0	0		
	その他特定財源	千円	0	0	0	0		
	一般財源	千円	2,181	2,207	2,207	2,454		

〔3〕事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	公共下水道の供用を開始し、事業場からの水が下水道に流入するようになって。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	りんくうタウン内に特定施設を設置している事業所が増えており、対象の数が増えてきた。
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	—

〔1〕目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

[1]の評価	A
--------	---

〔2〕有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

[2]の評価	A
--------	---

〔3〕効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

[3]の評価	A
--------	---

4. 総合評価

5. 改革、改善案【ACTION】

＜今後の方向性＞

ア	ア. 現状のまま継続	イ. 見直しのうえで継続	ウ. 終了 ↓ (年まで)	エ. 休止 ↓ (年から)	オ. 廃止 ↓ (年から)
	<今後の展開方針> a. 重点化する(集中的なコスト投入) b. 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える) c. 効率化する(コストを下げる) d. 簡素化する(規模を縮小する) e. 統合する(他の事務事業と統合する)				
①改革、改善の具体案、実施年度など	—				
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策	—				